

交換用部品(別売)のお求め方法

- ◆パッキンは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。
- ◆キャップユニットの作動がスムーズでなくなった場合は交換してください。

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。
(品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ①ホームページ トップページの交換用部品販売からお求めください。
(取り扱い部品が限られていますが、ご了承ください。)
- ②販売店 サーモス製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③サーモスお客様相談室 お電話でお申し込みください。

部品名	交換用部品名
キャップユニット	FFF-500F/800F/1000Fキャップユニット (パッキンセット付き)
フタパッキン シールパッキン	FEO-500F/800FパッキンセットS (フタパッキン・シールパッキン各1個)
ボディリング	FHQ-1000ボディリング
ソコカバー	FFF-1002ソコカバー

●お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。
利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。
なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関する
ご不明な点・ご質問などございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室  **0570-066966**

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ 0256-92-6696

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

ホームページアドレス <http://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

サーモス 真空断熱スポーツボトル

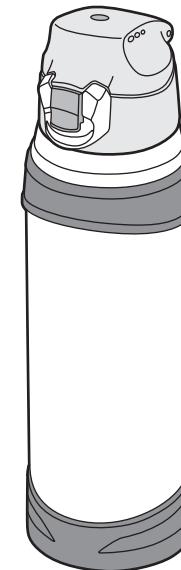
THERMOS

取扱説明書

品番：FHQ用

家庭用

保冷専用



もくじ

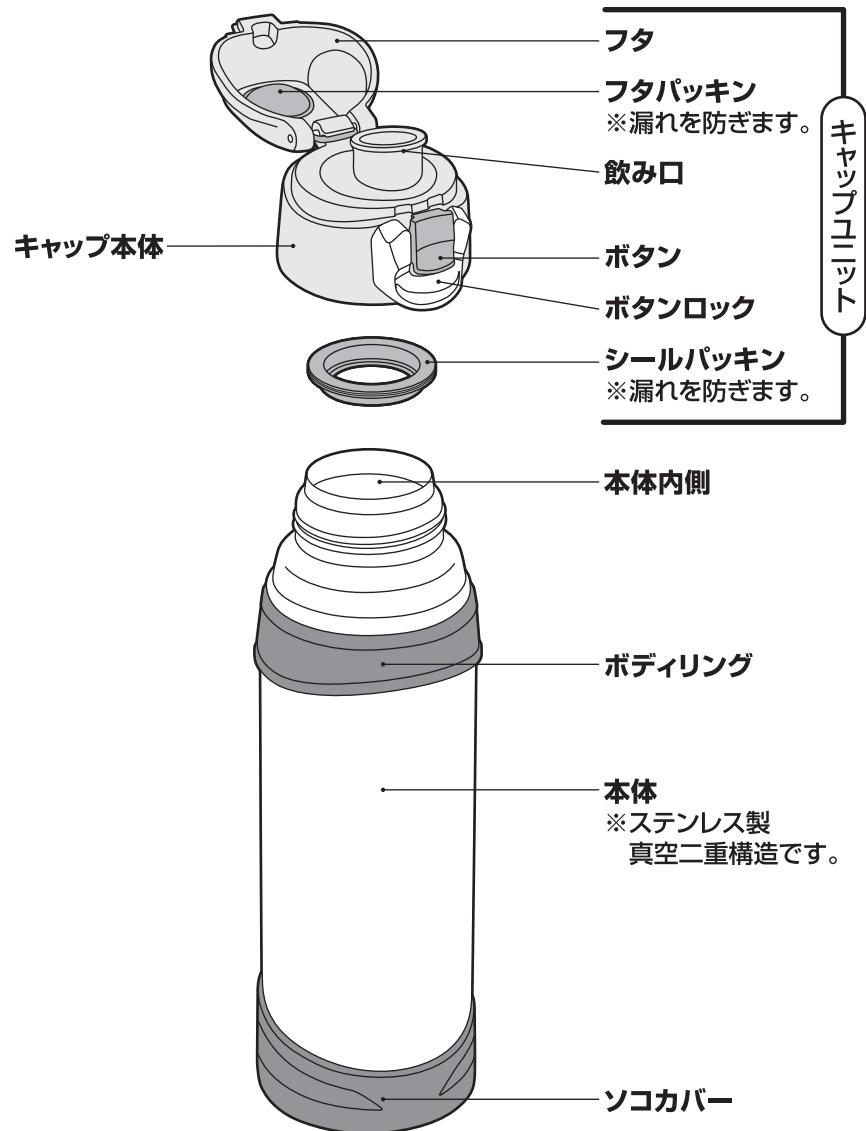
ご使用前に P.1 各部のなまえ
P.2 安全上の注意
P.4 使用上のお願い

ご使用方法 P.5 使い方
P.7 お手入れ

困ったとき P.10 こんなときは…
P.11 交換用部品(別売)のお求め方法
P.11 お問い合わせ

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下表示で区分しています。



死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。



軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。

■図記号について



してはいけない内容を表しています。



必ずお守りいただく内容を表しています。

！警告



乳幼児の手の届く
ところには置かないでください。
また、いたずらには
十分に注意してください。



*小さな部品を誤飲して窒息する
原因になります。また、けがの原因になります。



熱い飲みものは入れ
ないでください。

*熱い飲みものが直接
口内に入るため、
やけどの原因になります。
*内圧が上がり、キャップ
ユニットが開かなくなる・飛び出す、
飲みものがふき出るなどして、
やけどやけがの原因になります。



！注意



飲みものを入れる目的以外に
使用しないでください。
*けがなどの原因になります。



飲みものの量は図の規定位置
までにしてください。

*入れすぎると、キャップユニットを
閉めたときに飲み物があふれ出る
原因になります。また使用中に漏れて、
ものを汚す原因になります。



製品には必ず専用の部品を取り
付けてください。
*漏れて、ものを汚す原因になります。



本体に飲みものを入れるときは
転倒に注意してください。
*飲み物がこぼれ、ものを汚す原因になります。

! キャップユニットは2つの専用パッキンを正しく取り付けてください。
【P.8③④】
*漏れて、ものを汚す原因になります。

お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

○ 煮沸はしないでください。
禁止 *熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。

○ 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。(パッキン・ボディリング・ソコカバーは除く)
禁止 *熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。

! 本体はボディリング・ソコカバーをはずしてそれぞれきれいに洗い、十分乾燥させてから取り付けてください。
必ず行う *ぬれた状態でボディリング・ソコカバーを持つと本体が抜け落ちてけがやものを汚す原因になります。

○ 電子レンジに入れないでください。
禁止 *金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。
*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。

○ ソコカバーを持って逆さにしないでください。
禁止 *本体が抜け落ちて、けがやものを破損させる原因になります。

! キャップユニットは確実に閉めてください。【P.5③】
*漏れて、ものを汚す原因になります。

○ 落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。
禁止 *けがや漏れてものを汚す原因になります。
また保冷不良やキャップユニットの故障の原因になります。

○ 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。
禁止 *飲みものの腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

次のものは絶対に入れないでください。

○ ドライアイス・炭酸飲料
禁止 *内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

○ 牛乳・乳飲料・果汁など腐敗やすいもの
禁止 *飲みものの腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

○ お茶の葉・果肉
禁止 *飲み口穴やすきまなどにつまり、漏れてものを汚す原因になります。

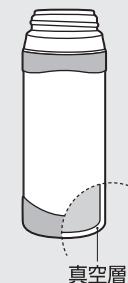
○ キャップユニットのフタを開けた状態でキャップユニットの取り付け取りはずしはしないでください。
禁止 *変形・破損して、漏れてものを汚す原因になります。

○ 改造・分解・修理は絶対にしないでください。
禁止 *故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。)【P.11】

! 飲みものは早めにお飲みください。
必ず行う *飲みものの腐敗の原因になります。

○ 大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。
必ず行う *本体口元の止水部が変形して、漏れてものを汚す原因になります。

○ 真空二重構造の内部(真空層)から水の音がする場合は使用しないでください。
禁止 *真空層の水が本体内側にしみ出した場合、飲んで体調不良の原因になります。



使用上のお願い

みそ汁・スープなど塩分を多く含んだものは入れないでください。
*本体内側は18-8ステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびる原因になります。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。

持ち運ぶ際はボタンロックを確実にロックしてください。

製品の構造上、湿度が高いとき、キャップユニットに水滴が付く(結露する)ことがありますのでご注意ください。

保冷性能が低下した場合は使用しないでください。

保護シートは、はがさないでください。
*保冷不良の原因になります。



保護シート

お出かけ前に、製品を逆さにして漏れのないことを確認してください。
*漏れた場合はP.10「こんなときは…」の項目をお確かめください。

お手入れ

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。
- パッキン・ボディリング・ソコカバーを取りはずし、きれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名 洗い方	キャップユニット		本体		ボディリング ソコカバー
	フタ キャップ本体	フタパッキン シールパッキン	内側	外側	
流水洗い	○	○	○	○	○
つけ洗い	○	○	○	×	○
漂白剤 酸素系	○	○	○	×	○
漂白剤 塩素系	×	○	×	×	○
食器洗浄機 食器乾燥機	×	○	×	×	○

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

煮沸はしないでください。
禁止 *熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。

本体は水中に放置しないでください。
禁止 *すきまに水が浸入し、さびや保冷不良などの原因になります。

塩素系漂白剤は使用しないでください。(パッキン・ボディリング・ソコカバーは除く)
禁止 *さびや保冷不良の原因になります。またキャップユニットの故障の原因になります。

本体外側は漂白剤を使用しないでください。
禁止 *塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。(パッキン・ボディリング・ソコカバーは除く)
禁止 *熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。また塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
禁止 *さびや傷・故障などの原因になります。

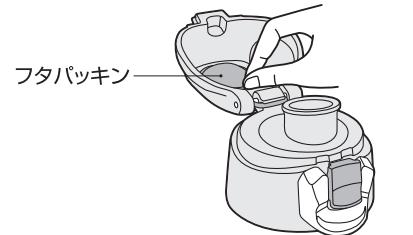
本体はボディリング・ソコカバーをはずして洗い、十分乾燥させてから確実に取り付けてください。
必ず行う *さびの原因になります。

飲み口・パッキンのはずし方・取り付け方

■キャップユニットのはずし方【☞P.5】

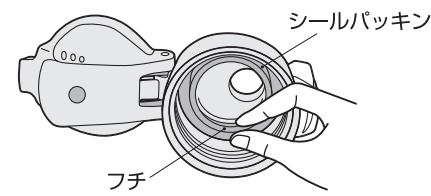
① フタパッキンのはずし方

フタとフタパッキンの間に指を入れ、フタパッキンのフチをめくり、取りはずします。



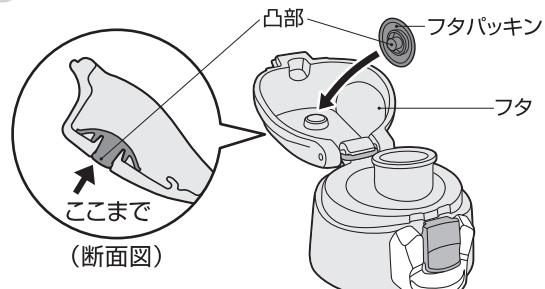
② シールパッキンのはずし方

シールパッキンのフチをつまみ、取りはずします。



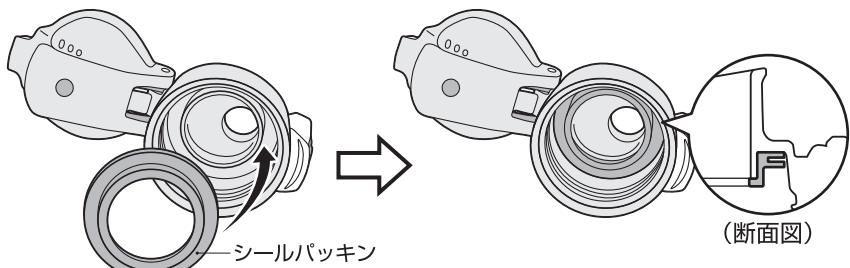
③ フタパッキンの取り付け方

フタパッキンの凸部をフタの丸い穴に確実に押し込みます。



④ シールパッキンの取り付け方

図の位置に全周にわたってはめ込みます。
取り付けた後はシールパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



こんなときは…

分からぬことがありますたら、以下の項目をお確かめください。

【普段のお手入れ】

- ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分乾燥させてください。

キャップユニット (フタ・キャップ本体・ フタパッキン・ シールパッキン)		やわらかいスポンジを使用してください。 ※お手入れの後はパッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。【☞ P.8③④】
ボディリング ソコカバー		
本体		やわらかいスポンジやボトルブラシを使用してください。 外側はすぐに乾いた布で拭いてください。 ※水滴の跡やさびの原因になります。

【念入りのお手入れ】

- 台所用漂白剤の注意表示に従い使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分乾燥させてください。

キャップユニット (フタ・キャップ本体・フタパッキン・シールパッキン)		〈茶しぶなど〉 ボウルなどの容器に漂白剤と水を入れ、各部品を浸けてください。(目安30分) <○禁止> フタ・キャップ本体は塩素系漂白剤を使用しないでください。 ※さびやキャップユニットの故障の原因になります。
本体内側		〈茶しぶなど〉 内側のみ酸素系漂白剤を使用してください。(目安30分) <○禁止 塩素系漂白剤> キャップユニットは取り付けないでください。 ※本体の内圧が上がり、キャップユニットが飛び出すなど危険です。 〈斑点状の赤いさび〉 水に含まれる鉄分などが付着したものです。 食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。 〈ザラザラしたもの〉 水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。 クエン酸を1~2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、キャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。

不具合	原因	対処方法
キャップ ユニット から漏れた	キャップユニットが確実に閉まっていない・ゆるんでいる	確実に閉めてください。【☞ P.5③】
	フタが確実に閉まっていない	フタは確実に閉め、ボタンロックを確実にロックしてください。【☞ P.6⑤】
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。【☞ P.5②】
	パッキンがはずれている	2つのパッキンは正しい位置に確実に取り付けてください。【☞ P.8③④】
	キャップユニットやパッキンが消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。【☞ P.11】
ボタンロック が動かない・ ロックでき ない	ボタンロックやキャップユニットが破損・消耗している	別売の「キャップユニット」をお買い求めください。【☞ P.11】
本体内側が 変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【☞ P.9】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を使用してください。【☞ P.9】
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を使用してください。【☞ P.9】
保冷が効か ない	十分に冷たい飲みものを入れていない	冷たい飲みものを入れてください。またあらかじめ本体内側を予冷しておくと効果的です。
	飲みものの量が少ない	氷や飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内側やキャップユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【☞ P.9】
パッキンが 変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【☞ P.9】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の「パッキンセット」をお買い求めください。【☞ P.11】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【☞ P.11】